

令和四年度 一般入試問題

国語

(解答時間 五〇分)

(配点 一〇〇点)

〔注意事項〕

1. 問題用紙は開始の合図があるまで開かないでください。
2. 試験開始後、解答用紙にシールを貼ってください。
3. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入してください。
4. 問題番号は□〃□です。最初に確認してください。
5. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入してください。
6. 解答は鉛筆などで濃く記入してください。
7. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従ってください。
8. 問題用紙は各自持ち帰ってください。

東京農業大学第一高等学校

【一】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。（作問の都合上、一部省略された箇所がある。）

私たちは、「あたらしい技術」が変えていく未来の入口に立っている。しかし今はまだ、あまりにも目まぐるしい「あたらしい技術」の進化のスピードに翻弄され、何をどうしていいかすら分らないというのが実情だ。「あたらしい技術」と私たちの関係を突き詰めていくと、ひとつの大きな命題に向き合わざるを得なくなる。それは、※ ハイデガーが技術論で展開した、「人間とは何か」という問いだ。

これまで人間が使ってきた技術とは異質の、「あたらしい技術」が持つ、どこか（a）得体の知れない感覚が、私たちに不安を抱かせている。そうした不安が引き起こす一種の反動として、「人間性」の価値が強調されることも多い。しかし、「あたらしい技術」と私たちの関係を考えていくとき、（ア）ことさら「人間性」を持ち出すことには落とし穴がある。

どんなにAIが進化しても人間にしかできないことは何かという議論の中で、I 的に引き合いに出されるのは、「愛情」「思いやり」などの感情だ。「人間には心があるがAIには心がない」と言いたくなる気持ちは分かるが、論拠としてはあまり有効とは言えない。

たとえば、医療ロボットと人間の医師が手術をしてミスをする確率は、A、医療ロボットの方が低いかもしれない。いくら人間の医師に「心」があり、「手術は失敗したけれど、あの先生は一所懸命やってくれたから」と気持ちを慰めることができるのだとしても、それは一種の言い訳である。心があるが無かるうが、本来求められるべきは、手術の成功のはずだ。患者にとつては、手術の成功率がより高く、さらに人件費などのコストを安く抑えられるのであれば、「心がない」AIに手術してもらった方がいい、ということになるのではないだろうか。

あるいは、どんな名医でも死んでしまったらその技術は再現不可能であるのに対し、AIならいくらかでも同じレベルで手術を行える、というメリットもある。そう考えていくと、（X）なまじ心を持ち出すことで、かえってAIの優位性が際

立つということになってしまいうだろう。

AIは絶対に間違わないと神格化するのは問題だが、「AIがこんな恐ろしいミスをする」「だからAIは怖い、使わないでおこう」と一足飛びに否定するのは無理がある。要は飛行機と車のようなもので、どちらも事故が起こり得るし、飛行機の場合は車以上に重大な結果になりかねない。それでも人が飛行機に乗るのは、Yだ。

そもそも、※仁愛論的に、まず共感や思いやりといった感情を土台に置く社会設計は、今ではハードルが高過ぎてあまり機能するようには思えない。心は無いよりもあった方がいいかもしれないが、イ今、必要なのは、それ抜きでも何とかなる設計の方である。

現実の社会は、道路の右と左のどちらを通行するかなど、心など関係なく働いている仕組みが少なくない。法哲学者のジョセフ・ラズが『自由と権利』などで論じるように、国や政府が政策を決定するとき、道路の通行をどちら側にするかなど、どちらに決まっても誰も困らないものであれば、独断で決めてしまってもいいと言える。どちらでもいいものにまで心を求めるのは、かえって混乱の元になりかねない。心ではなく、逆に技術を社会設計の土台に据え、そのプラスアルファの部分として心を置く方が社会の仕組みはうまく機能するはずだ。

私たちが心を求めれば求めるほど、技術は「心のこもった」サービスを提供しようとする。場合によっては、人間よりもAIの方が「思いやりに溢れている」と感じさせるほど、過剰に心を演出していくだろう。その中には思いやりや「誰かを愛する」といった、「人間らしさ」も当然含まれる。今後、人間とAIが恋愛関係になることも十分起こり得るし、もしかしたら人間よりもAIの方が思いやりに溢れた道徳的態度をとるようになるかもしれない。

ウその意味で、私たちが警戒すべきは、B「心ありき」の価値観だと言える。しかし、もはや心が問題にならないのであれば、私たち人間のよりどころは、いったい何になるのだろうか。

「知能」を獲得すべく開発が進められているロボットやAIは、「人間らしくなる」ことをひとつの目標に、「人間性」に挑

戦し続けている。だが、かつて人間を似姿とした神が自己完結した完全なる存在であるのに対し、ロボットやAIは全知全能でも完全無欠でもなく、まさに人間がつくっていかなくてはならないものだ。それこそ神ではない人間は、間違いも犯すし、試行^(b)サクゴし続けていくしかない。ロボットやAIによって反射された人間像をどう映し込むか、私たちは常に選択を問われることになる。

□ C □、「人間とは何か」「人間らしさとは」と問われて、明確に答えられる人はどれだけいるだろうか。「人間性」の中身はいわばブラックボックスであり、「人間とは何か」という定義は時代が進むにつれて、大きく変化してきた。

□ D □、古代や中世では、奴隷は人間とは見なされなかったし、女性に参政権が与えられ、一人前の「人間」としてⅡ 的に承認されるようになったのは、二〇世紀に入ってからのことだ。他にも、「道具を使える」「コミュニケーションができる」といった、人間ならではの特徴と考えられてきた能力も、生物学をはじめとする科学の^(c)チケンによって、今では、サルやイルカなどの他の動物にも同様の能力があることが確認されている。また、人間とチンパンジーの遺伝子は約九六パーセント一致しており、実際にチンパンジーには人間の四歳児程度の知能があることも明らかになっている。そのため、なぜチンパンジーは人間と違って檻^{おり}に入れられるのかと、人権ならぬ動物の権利(アニマルライツ)を考える必要が生じている。

このように、人間の「定義」は次々に塗り替えられてきたわけだが、これからAIが人間にどんな近い存在になるのであれば、「人間にできてAIにできないことは何か」という境界線は今以上に曖昧になっていくはずだ。

□ E □、「もっと人間性を大事にしよう」と、人間の価値を強調すればするほど、人間性を獲得しようとするAIの価値もまた高められ、人間とAIの区別がつけられなくなるということだ。いっそ、AIが人間に□ Ⅲ □ 的な態度をとれば、人間との違いははっきりするかもしれないが、いずれにしても、境界線を引くのは人間ではなくAIの方である。だとすれば、「人間ならではの価値」はますます見えにくくなり、「人間とは何か」という問いは、回答不能のまま放置され

るしかない、ということになる。

鏡に映し出されなければ自分の姿が見えないのと同じで、人間は「内側」から自分を知ることとはできない。近代以前であれば、人間は神という、全知全能の「外側」の存在に自らを映し込み、神との関係において、自らの本質を把握しようとしていた。しかし、神が退場した現代においては、ロボットやAIがその役割を担いつつある。人間にできてロボットやAIができないことは何か、と対比することを通して、私たちは人間を理解しようとしているのだ。

ロボットやAIに反射される人間は、いったいどのようなものだろうか。たとえば、ドイツの哲学者ライマール・ツォンスが、その著書『人間の時代』で論じるように「人間とは、人間のデータの総計」なのかもしれない。「私たちはそんな機械のようなものではない」という違和感は、もしかしたら人間がつくってきたひとつの「防御壁」であり、単に「機械」と認識しないようプログラムされているだけ、という可能性さえある。奇しくもコンピュータ概念を初めて理論化したイギリスの数学者アラン・チューリングは、「紙と鉛筆、消しゴムを装備し、^(d) ゲンカクな規律に服する人間は、事実上ひとつの^(e) フヘン機械である」と言っている。コンピュータなどの情報処理機械が人間を真似て創造された時代はもう過去のもので、今や人間の方が情報処理機械として理解されるのだ。

機械と人間とが互いの[※]メタファーになっている様からは、「人間とは何か」という問いに對して、とても興味深い逆説が引き出せる。既に神は退場し、私たちは自らの似姿としてのAIが神に取って代わる未来に^(z) 思いを馳せるようになった。しかし、そんな私たちの思惑から離れて、AIは神の代役になることから退場してしまいうのである。二〇一七年五月、「Google Brain」の研究者らが「自らの力で新たな人工知能をつくり上げるAI」である「AutoML」の開発に成功したと発表し、さらに「AutoML」が^{つくり上げた}「子AI」はこれまで人間が^{つくり上げた}AIよりも優れた性能を持っていたことが判明した。イタリアの哲学者ヴィーコの「真なるものとつくられたものとは置き換えられる」という著名な命題の意味するところは、人間は自分のつくったものしか理解しないということである。^(エ) 私たち人間の理解を超えるAI

は、もはや私たちの似姿ではあり得ない。

※ そう考えると、私たち人間はとてもシニカルな存在だ。一方では、「人間なるもの」を維持しようと神やAIとの比較を通じて一所懸命に正当化することを試みながら、他方では、まさにその試みが「人間なるもの」という概念を破壊し続けているのだから。こうした事情を踏まえると、「人間とは何か」という IV 的な問いの答えは、やはり IV 的なものにならざるを得ないようだ。すなわち、「人間とは、人間であることをやめたがっている存在だ」、と。

常日頃、私たちは「人間は特別な存在だ」と思っているが、だからこそ、AIの進化を「自分の特別な地位を脅かす脅威」と捉える。しかし、技術の進化により、サイボーグや「感情を持つ」ロボット、あるいは遺伝子操作で「プログラム」された人間が私たちの身の回りに存在するようになり、クラウド上のAIと恋愛関係を持つことも普通になったとしたら、これまで「人間らしい」「人間的に価値がある」という言葉で表現されてきた「これが人間だ」という概念は、大きく変わっていくだろう。「あたらしい技術」が明らかにする人間の「真実」は、従来の人間観を大きく揺さぶり、「特別な存在」という人間のアイデンティティを失わせていくかもしれない。

(注)

(堀内進之介『人工知能時代を〈善く生きる〉技術』による)

- ※ ハイデガー……ドイツの哲学者
- ※ 仁愛論……情け深い心で人を思いやるという思想のこと
- ※ メタファー……修辞技法のひとつで「隠喩」「暗喩」のこと
- ※ シニカル……皮肉な態度をとる様子のこと

問一 波線部(a)～(e)について、(a)の漢字の読みをひらがなで、(b)～(e)のカタカナを漢字に直して答えなさい。

問二 二重傍線部(X)「なまじ」、(Z)「思いを馳せる」のそれぞれの意味として、最も適当なものを次の1～5の中から一つずつ選びなさい。

(X)「なまじ」

- 1 苦しい状況なのにあえて重要視すること。
- 2 未熟な状態なのに大人の真似をすること。
- 3 しなくてもいいのに無理やりにすること。
- 4 説明もできないのに知ったふりをする事。
- 5 当たり前のことなのに詳しく説明をすること。

(Z)「思いを馳せる」

- 1 理想とする世界についてどんどん妄想を膨らますこと。
- 2 自分の信念にこだわり続けながら一つの考えを貫くこと。
- 3 思い思いのことをつなげて一つの大きなものにすること。
- 4 遠く離れていることについてあれこれ考えをめぐらすこと。
- 5 前の世代から次の世代へと確実に真実を伝え続けていくこと。

問三 空欄 I Ⅳ に入る語句として、最も適当なものを次の1～5の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

い。(同じ番号を使ってはいけません。)

- 1 社会
- 2 最終
- 3 哲学
- 4 絶対
- 5 反対

問四 空欄 A E に入る語句の組み合わせとして、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|---------|---|-----|---|------|---|------|---|------|
| 1 | A | もしかしたら | B | むしろ | C | そもそも | D | なぜなら | E | そして |
| 2 | A | もしもの時には | B | むしろ | C | そもそも | D | やはり | E | ところが |
| 3 | A | もしかしたら | B | むしろ | C | だが | D | たとえば | E | つまり |
| 4 | A | もしもの時には | B | まさに | C | だが | D | とにかく | E | ちなみに |
| 5 | A | もしかしたら | B | まさに | C | だが | D | すなわち | E | だから |

問五 傍線部(ア)「ことさら」「人間性」を持ち出すことには落とし穴がある」について、筆者がそのように述べる理由として、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 A Iの進化がどれほど進んだとしても、人間の持つ複雑な感情を理解することは出来ないから。
- 2 どんなに優秀な技術であっても、人間の感情には得体の知れない感覚や不安が付きまとうものだから。
- 3 医療ロボットがミスをした場合、ロボットに感情のこもった謝罪をさせたとしても決して人には伝わらないから。
- 4 「人間とは何か」についての答えよりも、「あたらしい技術」の進化のスピードの方が遥かに速いから。
- 5 高度な医療などを確実に成功させられるのであれば、人は感情よりも成功の可能性の高さを求めるから。

問六 空欄 Y に入るものとして、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 車で長距離を移動するより、飛行機の方が楽で安くて速いから
- 2 車の事故は危険性を感じるが、飛行機の事故には危険性を感じないから
- 3 飛行機の方が車よりも、乗り心地やデザイン性が優れているから
- 4 飛行機の事故が現実起こる確率が低く、恐怖感が湧かないから
- 5 飛行機はAIが操縦しているので絶対的な安全が確保されているから

問七 傍線部(イ)「今、必要なのは、それ抜きでも何とかなる設計の方である」とあるが、その理由として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 社会を構成する時は、国の権力者が中心となって作り上げた方が効率的であるため、社会の中での意見の分裂を避けるために権力者の意志に従うことが賢明であるから。
- 2 社会を構築する上で感情を必要とせずに成り立っている仕組みが多くある中、心を求めた社会を優先すると逆に社会を混乱させる可能性が高くなるから。
- 3 以前の社会に比べて現代の社会では、共感や思いやりといった感情を大切に思う人達が全くいなくなったため、心など関係ない仕組みが社会に合っているから。
- 4 共感や思いやりといった感情を基に社会を構築しようとする、時間と経費が何倍にも膨らむ可能性があり、無駄を回避するためにも国の権力者に委ねた方がいいから。
- 5 現代の社会に対して、感情を土台に置く社会設計は時間や経費の面から考えてもハードルが高すぎるので、それ抜きでも何とかなる設計を用いた方が現実的な考え方であるから。

問八 傍線部(ウ)「その意味」が示す内容の具体例として、適当なものを次の1～5の中からすべて選びなさい。

- 1 大気の状態や気圧配置を分析して天気を予測するAIによって、自然災害の恐怖を経験しないで済む。
- 2 ユーザーが好むものを作り出せるAIによって、ユーザーの好みに適したアイドルを作ることができる。
- 3 MRIやレントゲンの画像から病名を判断できるAIによって、人間の医者の診察や判断は必要なくなる。
- 4 人の表情や声色を分析して適した回答をするAIによって、人に相談するよりも安心して話すことができる。
- 5 道路の混雑状況や距離から所要時間を計算してくれるAIによって、効率よく安全に運転することができる。

問九 傍線部(エ)「私たち人間の理解を超えるAIは、もはや私たちの似姿ではあり得ない」とあるがどういうことか。その説明として、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 人間がロボットやAIの技術を発展させた結果、ロボットやAIが自我を持つようになり、「人間とは何か」という問いに対して人間の知能を超えた回答を導き出した新たなAIが開発されたということ。
- 2 人間は、ロボットやAIの発展のために「人間とは何か」という難題に立ち向かうことの必要性を理解しながらも回答不能のまま放置してしまい、最終的にAIにその難題の回答を求めてしまったということ。
- 3 人間の理解を超えるAIは、人間がつくり上げたAIよりも優れた性能を持っているので、「人間とは何か」という問いに対して回答を出されても、もはや人間が理解できる内容のものではないということ。
- 4 人間に理解できないことを理解できるAIは、「人間とは何か」という難題ですら簡単に回答をすることが可能になり、私たち人間の想像する姿を遥かに超えた姿の「人間」を作り出してしまったということ。
- 5 人間はAIの技術発展の過程では、AIに無い部分を探し求めることで「人間とは何か」という問いに向き合ってきたが、AIが新たに作り出したAIによって人間は「人間らしさ」を見失ってしまったということ。

問十 この本文の内容について、5人の生徒が話し合っている。本文の内容について間違っ**て**解釈している生徒を、後の

【選択肢】1～5の中から二つ選びなさい。

咲穂さん … 最近の「あたらしい技術」の進化のスピードは驚くほど速くて、思わず戸惑ってしまうわ。ますます、技術と人間の関係性において「人間とは何か」という問いについて考えなければならなくなったわね。

稲夫さん … そのことに加えて、人は技術の進化に伴って「AIは絶対に間違わない」と考えているようだけど、絶対に間違わないとも言いきれないよね。人間の感情をAIに組み込もうとしている以上、人間のようにミスをすることが考えられるよね。

花子さん … 「人間らしくなる」ことがロボットやAIの目標であるならば、ロボットやAIに限りなく人間と同じ感情を持つ時が来て、「人間らしさ」という意味で、人間とロボットの区別がなくなるのではないかしら。

一郎さん … もしかしたら、いつの日かAIが人間以上の存在となり、自分たちの力で新たな人工知能を作り上げてしまうかもしれないね。そうなれば、人間には理解できないAIが誕生するのもかもね。

高雄さん … AIの進化によって「人間」の概念が変化し、AIと人間は特別な別々の存在へと変わっていくよね。そうなればSF映画のようにAIが人間の存在を脅かす脅威となることは間違いないね。

【選択肢】

- | | |
|---|------|
| 1 | 咲穂さん |
| 2 | 稲夫さん |
| 3 | 花子さん |
| 4 | 一郎さん |
| 5 | 高雄さん |

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

そもそも（ア）「近代」と「現代」はどう違うのでしょうか。じつは、あまり正確な区別はありません。

英語では、近代は「モダン」ですが、現代はというと「コンテンポラリー」といったり、「レイト・モダン」ということになるでしょう。とはいえ、「コンテンポラリー」とは本来は「同時代」という意味で、ここでの「現代」とはちょっと違いますし、「レイト・モダン」では、両者の大きな差異についてうまく表現できません。しかし、一般的に「現代」といったときには、十九世紀とは区別された意味での二十世紀を指すのがふつうでしょう。

もちろん二十世紀社会といえども十九世紀社会の延長上にあり、その上に成立しているわけですが、それにもかかわらず両者をあえて区別するのは、ここに大きな断絶があると解釈できるからです。より正確には、十九世紀と二十世紀の間にはある種の連続と断絶がある。そのうえで、強いていえば、断絶のほうを強調してみたいということです。

では、十九世紀と二十世紀の違いをさしあたりどう理解しておいた方がいいのか。

ひとつ参考になる本があります。ずいぶん前に刊行された本ですが、バラクラフというイギリスの歴史家が書いた『アン・イントロダクション・トゥー・コンテンポラリー・ヒストリー』（An Introduction to Contemporary History）、つまり現代史入門という本で、翻訳は『現代史序説』（岩波書店）となっています。一九六四年に出たものですが、これは「近代」から区別された「現代」の意味を端的に描き出しています。

（イ）バラクラフが指摘する十九世紀と二十世紀の決定的な違いは何かというと、二十世紀とは、「世界史」というものが表舞台に出てきた時代である、ということ。われわれは、歴史を「世界史」という概念で考えなければならなくなった。

それに対して、十九世紀はあくまでヨーロッパ中心に歴史を語ることができた時代です。もちろん世界史はありますが、その世界史を主導したのはヨーロッパであり、ヨーロッパ的なものが世界に広がっていった時代だといえるのです。ここ

ろが二十世紀は、もはやヨーロッパを中心にして世界を考えることができなくなった。世界戦争が勃発し、世界政治なるものが出現し、ついには世界を動かす世論というものが出てくる。もはやヨーロッパの政治が世界を動かすのではなく、それは世界というチェス・ボードに登場するひとつの駒にすぎなくなるのです。

じつは考えてみれば、これは当然のことで、実際にはすでに十九世紀から歴史は「世界」を舞台にしていたともいえます。植民地主義や帝国主義のなかで、ヨーロッパがアジア、アフリカ、イスラム圏、ラテン・アメリカに進出し、特にアジアに対してはいわゆる「ウエスタン・インパクト(西欧の衝撃)」によって、アジアのドラマを大きく変えていったわけです。

さらにいえば、少なくとも地理上の発見が生じた大航海時代の十五、十六世紀から、「世界」は大規模交易によってひとつの舞台へと結びつけられつつあったともいえます。ウォーラーSTEINは、それを「世界システム」と呼んで、十五世紀から「世界システム」ができていたといいますが、そこまで射程を広げれば、なにもバラクラフのように、二十世紀に入つて「世界史」が成立したなどことさらに強調するのも、いまさらという気がしなくてもありません。

しかし、ここで重要なことは、事実がどうなっていたかではなく、まさに、ヨーロッパ人たちが、二十世紀に入つて「世界史」という舞台を実感するようになったということです。ヨーロッパの出来事がヨーロッパだけでは収まらず、それが「世界」と結びつき、ヨーロッパが自身の手によってみずからの運命を決めることができなくなってしまった。またこれは、ヨーロッパが掲げてきた理念や使命感を、もはやヨーロッパ人の思いのままには動かすことができなくなったということです。

そして、このことは「現代」を考えるうえで重要なことを意味しています。なぜなら、「近代」とは、良かれ悪しかれ、ヨーロッパが生み出した希望の上に展開されてきたからです。その希望は主として啓蒙主義や近代けいもう的な理想を掲げたもので、ここに歴史の進歩という意識が存在した。そして

X

(佐伯啓思『20世紀とは何だったのか「西欧近代」の帰結』による)

問一 傍線部(ア)「近代」と「現代」はどう違うのでしょうか」とあるが、その説明として、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 十九世紀と二十世紀で「近代」「現代」を分けるという明確な区別があるが、現代に関しては「コンテンポラリー」「レイト・モダン」などと呼ばれ正確に定義できない。
- 2 正確な区別はないが、強いて判断すると「近代」と「現代」の差は少しの違いがあるだけなので、とりあえず形の上でのわかりやすさの指標として一般に知られている。
- 3 無理に区別する必要はないが、連続と断絶という面から考える際に、断絶を強調したいときには、十九世紀と二十世紀が完全に断絶していると明言できる。
- 4 正確な区別はなく、通常は十九世紀と二十世紀で「近代」と「現代」を分けており、この間は連続もしているが、断絶もしているとも考えられる。
- 5 正確な区別が無いように見えて、実際には明確な違いが生じているのが「近代」と「現代」であるが、「近代」「現代」に分けられる時期が地域によって違う。

問二 傍線部(イ)「バラクラフが指摘する十九世紀と二十世紀の決定的な違い」について、筆者はどう評価しているか、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 バラクラフの指摘は大航海時代、大規模交易、「世界システム」の成立を歴史の流れ順に捉えておらず、自身の考える十九世紀と二十世紀の違いに無理に結びつけている。
- 2 バラクラフの指摘はヨーロッパを中心に世界を語ることを前提にされているため、筆者の考えるアジアに文化の中心が移行してきたという考えとはそぐわない。
- 3 バラクラフの指摘は「近代」と「現代」の区別をつけることが目的であり、十九世紀と二十世紀の決定的な違いに関してはそれほど大きな問題にはならない。
- 4 バラクラフが指摘する決定的な違いはアジアの視点から捉えられており、西洋の啓蒙主義や近代的な理想の拡大を無視しているという点で、不十分な論である。
- 5 バラクラフの指摘以前に、大航海時代を迎え、大規模交易を含む「世界システム」が確立していたと考えられるので、「世界史」の成立をことさら強調するのは少しいの外れである。

問三 空欄 X に入るものとして最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 「近代」が今までヨーロッパの希望の上に成立していたことを誰もが信じて疑わない時代になった
- 2 「現代」とは、ヨーロッパにとっては、理想や進歩の一片もはや信じることのできない時代になった
- 3 「近代」とは、ヨーロッパにとっては、自らの権力や財力が及ばないものがない理想の時代ではなかった
- 4 「現代」が、アジアにとって、無理やりヨーロッパ的な近代的理想を押し付けられる時代になった
- 5 「現代」とは、衰退するヨーロッパよりもアジアのほうが歴史の進歩を実感できる進化の時代になった

問四 二重傍線部「世界というチェス・ボードに登場するひとつの駒にすぎなくなる」とはどういうことか、八〇字以内で説明しなさい。

〔三〕 次の文章は、蜂を飼いならしていた藤原宗輔のエピソードである。宗輔は、世間での評価とは裏腹に、鳥羽上皇の邸宅で起こった蜂の騒動にも沈着冷静に対処した。この文章を読んで、後の問いに答えなさい。

すべて、蜂は短小の虫なれども、仁智の心ありといへり。されば、京極太政大臣宗輔公は、蜂をいくらかともなく飼ひ給ひて、「なに丸」「か丸」と名を付けて、呼び給ひければ、召しにしたがひて、※かくこしや 恪勤者などを ※ 勘当し給ひけるには、「なに丸、某刺して来」とのたまひければ、そのままにぞ振舞ひける。※ 出仕の時は車のうらうへの物見に、はらめきけるを、「とまれ」とのたまひければ、(ア) とまりけり。世には蜂飼の大臣とぞ申しける。(イ) 不思議の徳、おはしける人なり。
※ 漢の簫芝が雉きじをしたがへたりけるに、ことならず。

この殿の蜂を飼ひ給ふを、世人、「無益のこと」といひけるほどに、五月のころ、※ 鳥羽殿にて、蜂の巢(A) にはかに落ちて、御前に飛び散りたりければ、人々、刺されじとて、逃げさわぎけるに、※ 相国、御前にありける枇杷びわを一房取りて、琴爪にて皮をむきて、さし上げられたりければ、(ウ) あるかぎり取りつきて、散らざりければ、供人を召して、(B) やをらたびたりければ、院は、(エ) かしこくぞ、宗輔が候ひて」と仰せられて、御感ありけり。

(注)

(『十訓抄』による)

※恪勤者……雑役に従事する侍

※勘当……懲らしめしかること

※出仕……宮中へ出かけること

※漢の簫芝……漢の国(今の中国)にいた雉使い

※鳥羽殿……鳥羽上皇の邸宅

※相国……宗輔公のこと

問一 二重傍線部(A)「にはかに」、(B)「やをら」の意味として、文意に合うものを、次の1～5の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

(A)にはかに

- | | |
|---|-------|
| 1 | ゆっくりと |
| 2 | とつぜん |
| 3 | 庭に |
| 4 | はげしく |
| 5 | もろともに |

(B)やをら

- | | |
|---|-------|
| 1 | いそいで |
| 2 | そのまま |
| 3 | しずかに |
| 4 | しだいに |
| 5 | いっせいに |

問二 傍線部(ア)「とまりけり」とあるが、状況の説明として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 牛車の物見窓の周りを飛び回っていた蜂に、宗輔公が命令をしたところ気絶して地面に落ちてしまった。
- 2 宮中に出発する時に飛び回っていた蜂に、宗輔公が「とまれ」と言ったところ邸宅にとどまりついて来なかった。
- 3 牛車の物見窓の周りを飛び回っていた蜂を、宗輔公の暗示により自分の背中すべてとまらせてしまった。
- 4 宮中に出発する時にそこにはいなかった蜂を、宗輔公の予言によって呼び寄せて護衛役として手にとまらせた。
- 5 牛車の物見窓に張りついていた蜂に、宗輔公が「とまれ」と命令したところ窓の外に出て窓全体を隠した。

問三 傍線部(イ)「不思議の徳」とあるが、どのような能力のことか、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 多くの蜂に名前を付ける能力
- 2 多くの蜂を見分ける能力
- 3 近くに来た蜂を追いかける能力
- 4 多くの蜂を自由に操る能力
- 5 遠くの蜂を呼び寄せる能力

問四 傍線部(ウ)「あるかぎり取りつきて、散らざりけれ」とあるが、どのような状態か。最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 蜂に刺されまいと逃げていた人々が、一カ所に集まり騒いでいる状態
- 2 御前にあった枇杷の皮を次々とむいては、ある一カ所に並べだした状態
- 3 飼っていた蜂が逃げ騒いだが、宗輔公がその蜂を枇杷に集めとどめた状態
- 4 蜂を飼うことが無益だと言っていた人々に、蜂が襲いかかり取りついた状態
- 5 巣の中から出て飛び散っていた多くの蜂が枇杷に集まりとまっている状態

問五 傍線部(エ)「かしこくぞ、宗輔が候ひて」とあるが、誰のどのような気持ちを述べたものか。最も適当なものを次の

1～5の中から一つ選びなさい。

1 蜂の巣が落ちた時に宗輔がいてくれて助かったという、鳥羽上皇の賞賛の気持ち。

2 ちょうどよいタイミングで自分が居合わせて良かったという、宗輔公の自画自賛の気持ち。

3 蜂が飛び交う宮中で、宗輔がとっさに供人になってくれたことに対する、院の感謝の気持ち。

4 蜂の巣が落ちた時に宗輔を素早く呼び寄せた、供人の機転に対する、鳥羽上皇の感嘆の気持ち。

5 飛び回り人々を襲っていた蜂を退散させた宗輔の特殊な能力に対し、院の恐れおののく気持ち。

問六 本文は、鎌倉時代中期に成立した作品『十訓抄』である。この作品と同じ種類(ジャンル)のものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

1 方丈記

2 十六夜日記

3 源氏物語

4 枕草子

5 今昔物語集

5

令和4年度 一般入試問題

数 学

(解答時間 50分)

(配 点 100点)

[注 意 事 項]

1. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないでください。
2. 試験開始後、解答用紙にシールを貼ってください。
3. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入してください。
4. 問題番号は①～⑥です。最初に確認してください。
5. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入してください。
6. 解答は鉛筆などで濃く記入してください。
7. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従ってください。
8. 問題用紙は各自持ち帰ってください。

東京農業大学第一高等学校

1

次の式を簡単にしなさい。

$$(1) \quad -\frac{1}{2} \left\{ 11 \times 3^2 + 10 \div \frac{3}{(-2)^2} \right\} \times (-6^2)$$

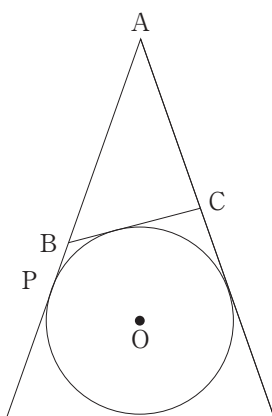
$$(2) \quad \left(\frac{a^3}{b^2 c} \right)^2 \div \left(\frac{a^5 c^2}{b^4} \right) \div \left(\frac{b}{ac} \right)^2$$

$$(3) \quad \left(\frac{\sqrt{3}}{\sqrt{8}} - \frac{\sqrt{8}}{\sqrt{3}} \right) \left(\frac{2}{\sqrt{5}} + \frac{\sqrt{5}}{2} \right) \times \frac{(\sqrt{6} - \sqrt{2})(3 + \sqrt{3})}{\sqrt{45}}$$

2

次の問いに答えなさい。

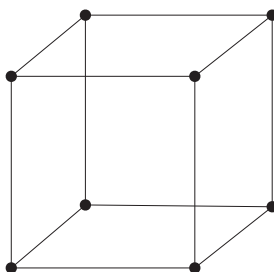
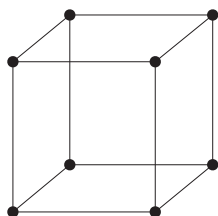
- (1) $x^2 - y^2 + z^2 - 2xz$ を因数分解しなさい。
- (2) 2 次方程式 $x^2 - 4x + 2 = 0$ の 2 つの解のうち、小さい方を a とするとき、 $3a^2 - 12a + 5$ の値を求めなさい。
- (3) 6 % の食塩水 a (g) と 18 % の食塩水 b (g) を混ぜると 10 % の食塩水ができた。このとき、 $a : b$ を最も簡単な整数の比で表しなさい。
- (4) 図のように、円 O が $\triangle ABC$ の辺またはその延長と接していて、
AB の延長と円 O の接点を P とする。
AB = 13 cm, BC = 9 cm, CA = 12 cm であるとき、線分 AP の長さを求めなさい。



3

次の問いに答えなさい。

- (1) 長さ 12 cm の針金を使って面積 8 cm^2 の長方形を作るとき、長方形の縦と横の長さをそれぞれ求めなさい。ただし、横の長さの方が縦の長さより長いものとする。また、針金の太さは考えないものとする。
- (2) 長さ 12 cm の針金を何本かに切り分ける。切り分けたすべての針金を使って、図のような 2 つの立方体を作る。この 2 つの立方体の体積の和が $\frac{1}{3} \text{ cm}^3$ となるときの、2 つの立方体の一辺の長さをそれぞれ求めなさい。ただし、針金の太さは考えないものとする。

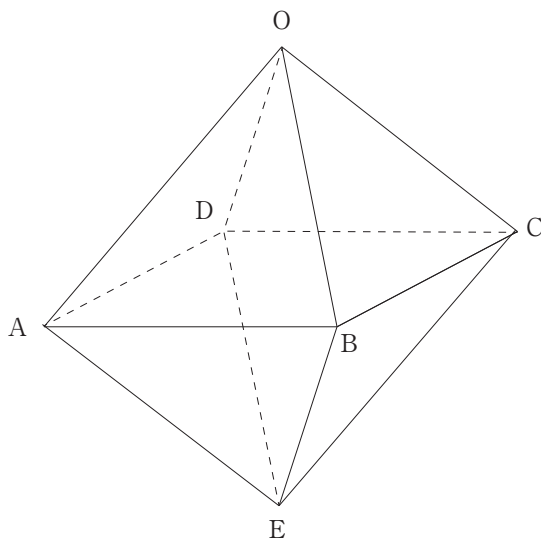


4

図のような正八面体 $OABCDE$ がある。

点 P は、この正八面体の辺上を頂点から頂点へ移動する。また点 P は、はじめ頂点 O にあり、1回の移動で隣り合う4つの頂点のいずれかに等しい確率で移動し、同じ頂点にとどまることはない。このとき、次の問いに答えなさい。

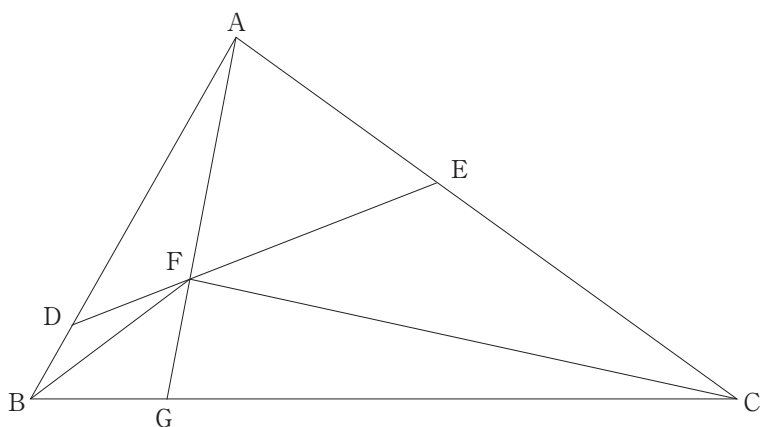
- (1) 2回の移動で、点 P が頂点 E に止まる確率を求めなさい。
- (2) 3回の移動で、点 P が頂点 A を通らずに頂点 E に止まる確率を求めなさい。
- (3) 4回の移動で、点 P がはじめて頂点 E に止まる確率を求めなさい。



5

図のように、 $\triangle ABC$ において辺 AB を $4 : 1$ に、辺 AC を $2 : 3$ に分ける点をそれぞれ D 、 E とする。また、線分 DE 上に $\triangle BCF = \frac{1}{3} \triangle ABC$ となるように点 F をとり、直線 AF と辺 BC の交点を G とするとき、次の問いに答えなさい。

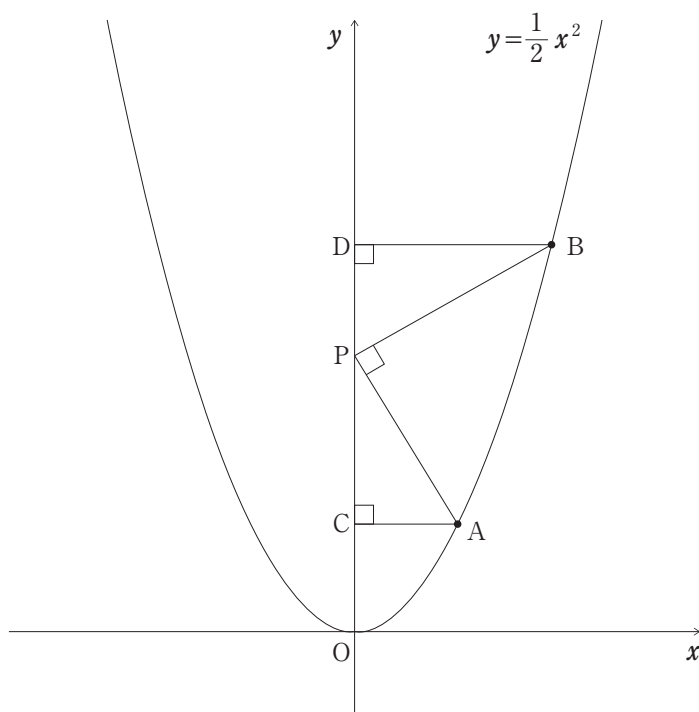
- (1) $\triangle ADE$ と $\triangle ABC$ の面積の比を、最も簡単な整数の比で表しなさい。
- (2) $\triangle AFE$ と $\triangle CFG$ の面積の比を、最も簡単な整数の比で表しなさい。
- (3) $BG : GC$ を、最も簡単な整数の比で表しなさい。



6

放物線 $y = \frac{1}{2}x^2$ 上に点 A, B があり, 点 A の x 座標は 2, 点 B の x 座標は 2 より大きいものとする。点 A, B からそれぞれ y 軸に垂線を下ろしたときの, y 軸との交点を C, D とする。線分 CD 上の点 P が, $PA = PB$, $\angle APB = 90^\circ$ をみたすとき, 次の問いに答えなさい。

- (1) $\triangle APC \equiv \triangle PBD$ を, 解答欄にしたがって証明しなさい。
- (2) 点 B, P の座標を求めなさい。
- (3) $\triangle ABP$ の面積を求めなさい。



令和 4 年度 一般入試問題

数学 解答用紙

1	(1)	(2)	(3)

2	(1)	(2)
	(3)	(4)
	$a : b =$:	cm

3	(1)	(2)
	縦 cm, 横 cm	cm, cm

4	(1)	(2)	(3)

5	(1)	(2)	(3)
	:	:	:

6	(1)	
	(証明)△APC と△PBD において 仮定より $\angle PCA = \angle BDP = 90^\circ$ 仮定より $AP = PB$	
	よって $\triangle APC \equiv \triangle PBD$ (終)	
(2)		(3)
B(,) P(,)		

↓ここにシールを貼ってください↓



22021121

--

受験番号				氏 名	

令和4年度 一般入試問題

英 語

(解答時間 60分)

(配 点 100点)

[注 意 事 項]

1. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないでください。
2. 試験開始後、解答用紙にシールを貼ってください。
3. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入してください。
4. 問題番号は①～⑤です。最初に確認してください。
5. ①は放送によるリスニング問題です。なお、リスニングは試験の最初に行います。
6. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入してください。
7. 解答は鉛筆などで濃く記入してください。
8. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従ってください。
9. 問題用紙は各自持ち帰ってください。

東京農業大学第一高等学校

1 次の設問(Part 1 ～ 3)に答えなさい。

Part 1

これから、会話文が2つ流れます。それぞれの会話文の後に、会話文に対する質問が流れます。質問に対する答えを最もよく表している絵を(A)から(D)の中から1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。音声は1回しか流れませんので、注意して聞いてください。

Question 1:

What will the boy probably do next?

(A)



(B)



(C)



(D)



Question 2:

What sport will the girl probably play in high school?

(A)



(B)



(C)



(D)



Part 2

これから、会話文が2つ流れます。その会話文を聞いた後、印刷されている質問に対する最も適切な答えを(A)から(D)の中から1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。音声は1回しか流れませんので、注意して聞いてください。

1.

Question 3: What will Fred probably do next?

- (A) He will go to the restaurant directly.
- (B) He will leave his bike at school.
- (C) He will meet his mother at the convenience store.
- (D) He will see a doctor at the hospital.

2.

Question 4: What is the girl happy about doing?

- (A) Thinking of possible measures she can take
- (B) Asking her father about his experience at a workshop
- (C) Going to a cafe to interview the owner about food waste
- (D) Making a list of products and services that are kinder to the environment

Part 3

これから、やや長めの英文が2回流れます。その後で、内容に関する質問が2回流れます。答えとして最も適切なものを1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。英文は2回流れますが、質問を聞いた後に、もう1度英文を聞くことはできません。注意して聞いてください。

Question 5:

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)

Question 6:

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)

これでリスニングテストは終わりです。

2 次の設問(問1～3)に答えなさい。

問1 次の英文の()に当てはまるものをア～エから1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

1. A : It seems it will keep raining for another hour. How about watching a short movie at home?

B : OK, () not?

ア can

イ let's

ウ what

エ why

2. The paintings in this room are all extremely valuable. So, please don't touch them, () you?

ア will

イ are

ウ do

エ can

3. June is the month () we usually have a lot of rain.

ア what

イ which

ウ on which

エ in which

4. () is a son of your brother or sister.

ア A grandson

イ A cousin

ウ A niece

エ A nephew

5. If you want to see the () sun tomorrow morning, wake up before five.

ア rising

イ risen

ウ raising

エ raised

6. Eating a well-balanced meal gives you the power () to run long distances.

ア had

イ got

ウ made

エ needed

7. It is a fish () not seen in this river these days.

ア it is

イ why is

ウ that is

エ what is

8. A : I'm afraid of getting sick.

B : Then you should stop () right away.

ア smoke

イ smoking

ウ to smoke

エ smoked

9. A : Let's watch the Olympic Games on TV. Do you prefer judo ()
table tennis?

B : I like both. You can decide which event to watch.

ア of

イ than

ウ to

エ with

10. I wonder if she can get to the theater before the movie ().

ア starts

イ started

ウ will start

エ is starting

11. I'd like to take some photos here, but my digital camera doesn't ().
Will you check it for me?

ア set

イ play

ウ move

エ work

12. This report () nothing about the dangers of the medicine's side
effects.

ア causes

イ says

ウ talks

エ searches

13. A : Here, this is your cake. Do you need something ()?

B : Thanks, but I have my own fork.

ア to eat

イ to eat with

ウ to hold

エ to drink

問2 各組の2文がほぼ同じ内容となるように、()内に適する1語を答えなさい。

1. Believing in yourself is the most important of all.

Believing in yourself is () important () anything ().

2. Milton lives in Setagaya. He started living there two years ago.

Milton () () in Setagaya () two years.

問3 次の英文の（ ）内の語（句）を並べかえて、日本文の意味を表す英文を完成させなさい。ただし、文頭に来る語も小文字にしています。

1. 彼らの一人ひとりが、室内にテレビとピアノを持っている。

(the room / and a piano / them / of / a TV / each / in / has).

2. その男は確かにサムライと呼ばれていたと思う。

I (that / was / Samurai / am / the man / called / sure).

3. 私はまだマミほどたくさんの本は読んでいない。

(Mami / as / as / I / read / books / not / many / have) yet.

4. 渋沢は勇敢にも直ちに日本を離れることを決意した。

Shibusawa (Japan / enough / make / at / brave / decision / leave / was / the / to / to) once.

5. 将棋を好む子どもたちの数は増加している。

(is / like / children / increasing / the / shogi / who / of / number).

3 次の設問(A～F)に答えなさい。＊印は注があることを示します。

A 次の英文の下線部の意味として適切なものをア～エから1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

1. Hikaru loves singing. One day, he recorded his song with his smartphone and uploaded it to the Internet. Not long after, his video went viral. Most of his classmates enjoyed it. He became a confident singer.

ア became popular

イ was less interesting

ウ was released

エ caught a virus

2. Lui went camping last weekend and found a beautiful mushroom. She was really interested in it. However, her father said that it might be toxic. So, she gave up taking it home.

ア stupid

イ poor

ウ dangerous

エ negative

3. Tom is such an eager beaver. In fact, he finished his summer homework in only two weeks. Now, he studies advanced mathematics for two hours every day.

ア a person who has a lot of homework

イ a person who is popular in his or her class

ウ a person who loves to finish work quickly

エ a person who only likes math

- B 次の広告について、本文の内容と一致しないものを、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

Big Water: Nine Boys in Summer

By Kate Lewis

Kapell Books Co.

Can get it in either e-book or print form

Big Water is the seventh book in the young athletes group of works written by this writer, who has a 17-year-old son, and it is translated into French, German, and Italian. *Big Water* tells the story of a swim team of nine boys from Central High School in Minneapolis. Although the boys are inexperienced, with practice they gain strength and confidence. Despite losing their first swim competitions, the following year the boys manage to win the U.S. high school swimming championship.

- ア It is written by a teenager.
- イ It is part of a series.
- ウ It is read in different languages.
- エ It is sold in both digital and paper form.

C 次の英文の空所 [] に入る最もふさわしい文を、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

[] In figure skating, costumes and music are important. It is an artistic performance. Skaters have rules to follow about costumes and music. In speed skating, the winners have the fastest time. In figure skating, judges score many different things. The skater with the highest score wins.

- ア Figure skating is a popular sport.
- イ Figure skating is not as artistic as speed skating.
- ウ Figure skating has a lot of rules.
- エ Figure skating is more artistic than speed skating.

- D 次の英文の内容と一致するものを、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

Decades before the war, the friendship between the Japanese and American people was shown in *mutual gifts of trees. In 1912, Japan sent more than 3,000 cherry trees across *the Pacific Ocean. The Japanese gift *bloomed into an *annual event on Washington, D.C.'s *Tidal Basin. Every year, in late March and early April, visitors walk through a springtime wonderland of white and pink flowers.

注 mutual 相互の the Pacific Ocean 太平洋
bloom 開花する、発展する annual 年に一度の
Tidal Basin ワシントン D.C. にある入り江

- ア The cherry trees were given to the U.S. by Japan because Japan lost the war.
イ The gift of cherry trees was the symbol of good relations between Japan and the U.S.
ウ Visitors in Washington, D.C. can enjoy the beautiful flowers throughout the year.
エ Visitors in Washington, D.C. can enter an amusement park of cherry trees.

E 次のニュース記事が一番伝えたい内容を、ア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

For years, Rita Ebel had a problem: it was hard for her wheelchair to enter cafes and shops. So she built *ramps out of *Lego bricks – and they're becoming popular outside her town of Hanau, Germany.

“For me, it is just about trying to influence the world a little bit to barrier-free travel,” said the 62-year-old grandmother. She has been using a wheelchair since she was in a car accident 25 years ago.

Ebel and her husband spend two to three hours a day building the ramps. Each one uses several hundred colorful plastic bricks and up to eight tubes of *glue.

The idea is catching on. Ebel has sent building manuals to Austria and Switzerland. People in Spain and the U.S. are also showing interest.

注 ramp スロープ、傾斜 Lego brick レゴブロック glue のり

ア A 62-year-old lady made ramps, and the idea is spreading outside her country.

イ A 62-year-old lady unfortunately got into a car accident 25 years ago.

ウ A 62-year-old lady used Lego bricks to solve all her barrier-free problems.

エ A 62-year-old lady had already sent her products to Spain and the U.S.

F 次の文章の[1]～[3]に当てはまる英文をア～カから1つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

Are you going to Asakusa today? You should take a photo in front of Kaminarimon Gate. That's the famous red gate that leads to Sensoji Temple. Kaminarimon Gate is a symbol of the Asakusa area. It's also a symbol of Tokyo.

There are two statues at the gate. On the left is the god of thunder, and on the right is the god of wind. The god of thunder has drums to make the sound of thunder. [1]

In the middle of the gate is a huge lantern. It's about four meters high, and it weighs about 700 kilograms. Most people just look at the front of the lantern. [2] It has a beautiful wooden *carving of a dragon.

A repaired version of the lantern was given to the temple by Konosuke Matsushita. He was the founder of the electronic company, Panasonic. In 1960 he became ill, so he went to Sensoji Temple to pray. [3] He gave them the lantern to express his thanks.

Many people take photos in front of Kaminarimon Gate. There are *rickshaws offering rides, too. Taking a rickshaw is a fun way to go sightseeing around Asakusa.

注 carving 彫刻 rickshaw 人力車

ア It is believed that it can cause strong wind.

イ After that, he got better.

ウ But don't forget to check out the bottom of the lantern, too.

エ Then, he was impressed with the huge Kaminarimon Gate.

オ The god of wind has a bag that is said to be filled with wind.

カ You can see the huge letters of kanji, "Kaminarimon."

4 次の英文を読んで、後の設問(問1～5)に答えなさい。

*印は注があることを示します。

In 1974, serious flooding in *Bangladesh caused a terrible shortage of food. Throughout Bangladesh, about one million people *starved to death over the next few years.

During that period, a worried young professor at *Chittagong University, *Muhammad Yunus, was disappointed that all he could do to help society was to teach economics. He wanted to do more to help his fellow countrymen and women. He wanted to put away the economics theories and textbooks, and find out about the real lives of the poor of Bangladesh. With this in mind, he took his students on a field trip to the local village of *Jobra.

In Jobra, the professor and his students met a woman named *Sophia who made small bamboo seats for a living. They were shocked to discover that she only made 2 cents a day from her work. Most of her money went into paying back high-interest loans that she used to buy the *raw materials she needed. Their research in Jobra showed many more poor people living just like Sophia.

A

So, villagers such as Sophia had to borrow money from local dealers, who *charged terribly high interest rates. None of the villagers could make enough money to escape their poverty because they were all having to pay back high-interest loans.

B

So, he lent 42 poor women the 27 dollars he had with him to buy raw materials to make their bamboo seats, etc. It was important that he trusted these poor women to pay him back—if they didn't, there would be nothing

he could do.

Yunus's lower *repayment rate allowed the women to make enough to live on and to make a *profit. He continued his banking system for the poor based purely on trust, and it soon became successful in several villages. So in 1983, Yunus decided to start his own bank, *Grameen Bank, with the single purpose of loaning money to the "poorest of the poor." The word "gram" means village in *Bengali, reflecting the bank's origins.

C

To get a loan, all you need to show is that you are poor and you have the will to work hard. Then, five of you make a group, and each of you receives a small, individual loan. People who borrow from the bank repay the trust they are given by repaying their loans. As a result, they paid in record numbers.

D

This social pressure encourages the members to pay their loans back on time. However, the rest of the group do not have to repay an unpaid loan – Grameen Bank accepts it as a loss. By trusting these people with their tiny loans, Yunus allowed them to help themselves.

E

Yunus believes that women living in poverty use the money more directly for their families than men. Not only do they repay their loans, but they also clothe, educate and feed their children with their profits.

Over the last few years, the *greed and mistakes of traditional banks have caused great problems in the world economy. At the same time, Grameen Bank has continued to make life a little better for the poor of the world. The contrast between these banks and Grameen Bank is clear: they work to make money; Grameen works to help the poor.

Grameen Bank has so far loaned about 6.4 billion dollars to 7.4 million

families, and now many *financial institutions around the world have copied Muhammad Yunus's simple model. It is worth remembering that the poor are not poor because they are lazy. They are no [X] from the rich. They just happen to have been born into [X] families. In 2006, the great work done by Yunus and the bank itself was recognized, and they were *awarded the Nobel Peace Prize.

注 Bangladesh バングラデシュ starve 飢える
Chittagong University チッタゴン大学
Muhammad Yunus ムハマド・ユヌス(グラミン銀行の創始者)
Jobra ジョブラ(バングラデシュの小さな村)
Sophia ソフィア(ジョブラの貧しい女性) raw material 原材料
charge 請求する repayment rate 返済利率 profit 利益
Grameen Bank グラミン銀行 Bengali ベンガル語 greed 強欲
financial institution 金融機関 award (賞を)与える

問1 本文中の空所 ～ に当てはまる英文を下のア～オから1つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ア It is an interesting fact that about 97 percent of Grameen borrowers are women.
- イ Traditional banks would not lend money to these poor people because they did not trust the poor to pay them back.
- ウ If one of the group cannot repay their loan, the rest of the group will feel the pressure.
- エ Grameen Bank has a unique system.
- オ Yunus saw that if these people could borrow money at a more reasonable rate, it would help them greatly.

問2 次の問い(1～6)に対する最も適切な答えをア～エの中から1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

1. Why did Yunus take his students to the local village of Jobra?

- ア He wanted to throw away his teaching materials.
- イ He wanted to teach them economics with products made in Jobra.
- ウ He wanted to show them real lives in Bangladesh.
- エ He wanted to get along with Sophia through the field trip.

2. What was Sophia's life like?

- ア She couldn't get out of poverty because of a high-interest loan.
- イ She earned enough money to support her family.
- ウ She could earn only 2 cents and spent all the money for her family.
- エ She became independent by making hand-made products.

3. What did Yunus do for the women in Jobra?

- ア He gave them raw materials to produce their hand-made products.
- イ He lent a small amount of money with high interest rates.
- ウ He introduced local dealers in order to lend them a small amount of money with low interest rates.
- エ He used his own money for poor women to help them buy raw materials to make their bamboo seats, etc.

4. According to Yunus, how were women living in poverty different from men?

- ア They directly used money they got for their families.
- イ They bought their own clothes with their profits.
- ウ They educated their children because their husbands didn't.
- エ They spent much more money on education and amusement than men.

5. What was special about Grameen Bank?

- ア Grameen Bank made a lot of money by lending money to the poor.
- イ Grameen Bank had a big impact on the world economy.
- ウ Grameen Bank continued to improve the standard of living of the poor.
- エ Grameen Bank loaned more than 6 billion dollars, which made it famous.

6. What happened because of Yunus's effort?

- ア Women around the world were fully saved by Yunus's low-interest loans.
- イ Many banks around the world introduced Yunus's bank model.
- ウ Most people noticed poor people were not poor because they were lazy.
- エ Yunus and the bank itself were awarded the Nobel Peace Prize because they gave people a lot of money without any profit.

問3 次のグラミン銀行の特徴について述べた英文の空所 (1) ~ (5) に入る語を、それぞれ英語 1 語で答えなさい。

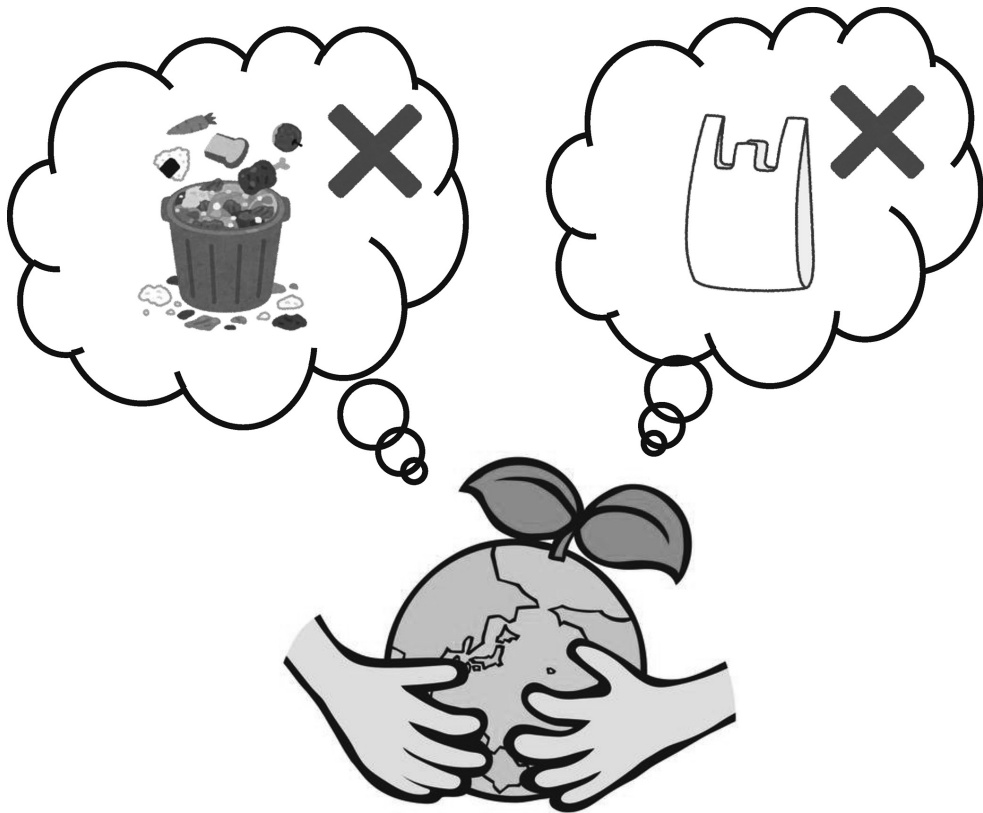
“Gram” means village in Bengali, which reflects the bank’s origins. Grameen Bank lends a small individual loan to people who show their will to work hard although they are (1). Five people make a (2) and cooperate with each other to pay the loan back. As a result, people who borrowed from Grameen Bank repaid their loans with a surprisingly (3) percentage. This is because social pressure to repay their loans allows the members to pay it back (4) time. However, the fellow members don’t have to repay any unpaid money even if someone can’t pay it back. The bank thinks of the unpaid money as a (5). The policy helped poor people become independent.

問4 本文中の空所 [X] に共通して入る最もふさわしい 1 語を英語で書きなさい。

問5 次の英文は、本文の内容をふまえたN君の感想である。空所 [A]・
[B]に入る最もふさわしい1語をそれぞれ英語で書きなさい。

This story was impressive. Muhammad Yunus and his Grameen Bank were a shining example to everyone. They showed us that making money was not the only goal, even for a bank. In the Edo period, Japan also had a similar five-family neighborhood system (Gonin-Gumi). However, the villagers at that time had to take responsibility for not paying a tax. In other words, it worked as a system to [A] the other villagers. There was little room for believing in other people. On the other hand, Muhammad Yunus and his Grameen Bank tried to save the poor by expecting their good will. They showed the power of [B]. In that sense, it was worth being awarded the Nobel Peace Prize.

- 5 以下のイラストについて、語群を参考にしながら、下記の空所①～③に語(句)を入れて英文を完成させなさい。その際、イラストの内容をすべて含める必要はありません。



【語群】

waste(廃棄する) plastic bags(ビニール袋)

reusable bags(再利用可能なバッグ)

It is [①] to [②] because [③].

令和4年度 一般入試 英語 解答用紙

1 Q1 _____ Q2 _____ Q3 _____ Q4 _____ Q5 _____ Q6 _____

2 問1 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____ 5 _____
6 _____ 7 _____ 8 _____ 9 _____ 10 _____
11 _____ 12 _____ 13 _____

問2 1 _____ / _____ / _____
2 _____ / _____

問3 1 _____.
2 I _____.
3 _____ yet.
4 Shibusawa _____
_____ once.
5 _____.

3 A-1 _____ A-2 _____ A-3 _____
B _____ C _____ D _____ E _____
F-[1] _____ F-[2] _____ F-[3] _____

4 問1 A _____ B _____ C _____ D _____ E _____
問2 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____ 5 _____ 6 _____
問3 1 _____ 2 _____ 3 _____
4 _____ 5 _____
問4 _____ 問5 A _____ B _____

5 It is [① _____] to [② _____]
because [③ _____].



↓ここにシールを貼ってください↓

受験番号				氏 名	